

信州上田学A2020 第2回

地域学の学び方

地域を面白がれる学びを始めてみよう！

2020年4月29日



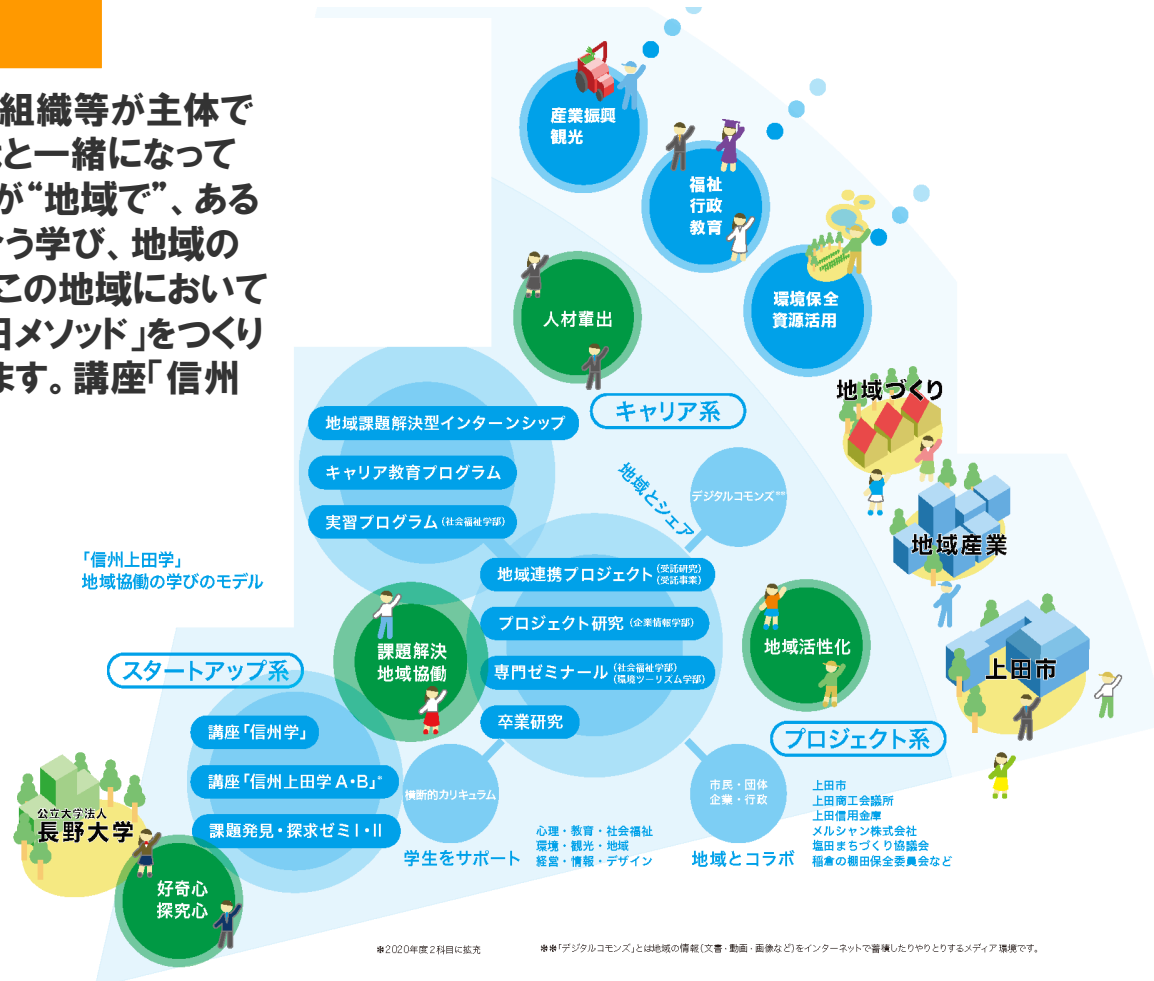
前川道博

長野大学・企業情報学部

信州上田学とは

信州上田学とは

21世紀社会は、市民、企業や行政を含む組織等が主体で活動・協働しつつ、学生世代を含む次世代と一緒にあって創り出していくものです。長野大学は学生が“地域で”、あるいは“地域と”実践的に地域課題と向き合う学び、地域の皆様と協働する学びを実践します。全国どこの地域においても求められる地域課題解決の方法論「上田メソッド」をつくり、上田から全国に広げていくことを目指します。講座「信州上田学」はそのスタートアップ科目です。



※2020年度2科目に拡充

※※「デジタルコモンズ」とは地域の情報(文書・動画・画像など)をインターネットで蓄積したりやりとりするメディア環境です。

詳しくはウェブで

本講座「信州上田学A」の概要

- ・ **講座概要**

- 本講座は上田市と連携する教養講座として開講します。関心のある探求テーマを設定し、地域の様子や魅力をスマホやデジカメで撮影・記録したりしながら、受講生みんなで「上田デジタルマップ」を作り、インターネットに公開します。

- ・ **新型コロナウイルス対策として**

- eラーニング [スクーリング (オンラインチュートリアル) 併用] / eポートフォリオ利用の授業運営にします。

- ・ **授業運営の方法**

- スマホやパソコンを使い、eラーニングで進めます。市民の方にはスクーリングにより学習を補助します。
- eポートフォリオにはd-commons.netを使います。利用は無料です。

信州上田学Aの特色

新しい地域の学びをスタートさせる講座

自由なテーマで自由な時間に デジタルコモンズで
学生と市民が共に学ぶ講座(協働学習)

eラーニング講座
eポートフォリオ学習

自己開発・自己学習モデルによる学習支援
(オンラインチュートリアルを併用し対面型で補完)
ここで始める学びが生涯を通じて活用できる
学びになります(**eポートフォリオ学習**)。

「信州上田学」で新しい地域学習を オンラインで地域の学びを面白く

地域の魅力や課題を自らの視点から探求し、地域の可視化や磨き上げ（elaboration）につなげる学びをここからスタートします。知識循環型社会（ソサエティ5.0）における地域の学び。市民と学生がオンラインで学びを協働します。あなたも地域を新しい視点で探求してみませんか？

信州上田学では地域デジタルコモンズを共有します



手段 新型コロナ対策にネット活用が不可欠

道具: スマホorパソコン
授業: ネットミーティング
学び方: eポートフォリオ学習

メリット 新型コロナ対策だからなおさら

- ・自宅から学べます
- ・ポートフォリオが公開できます
- ・主体的で対話的に学べます

みんなで作る信州上田デジタルマップ



<https://d-commons.net/uedagaku/>

ネットで協働学習／eポートフォリオサイト 「信州上田デジタルマップ」

みんなでつくる信州上田デジタルマップ (協働学習サイト)



全国に
公開

自動で集約・公開されます。

A
さん
サ
イ
ト

B
さん
サ
イ
ト

.....

Aさんのサイト(個別eポートフォリオサイト)



基本的
に公開

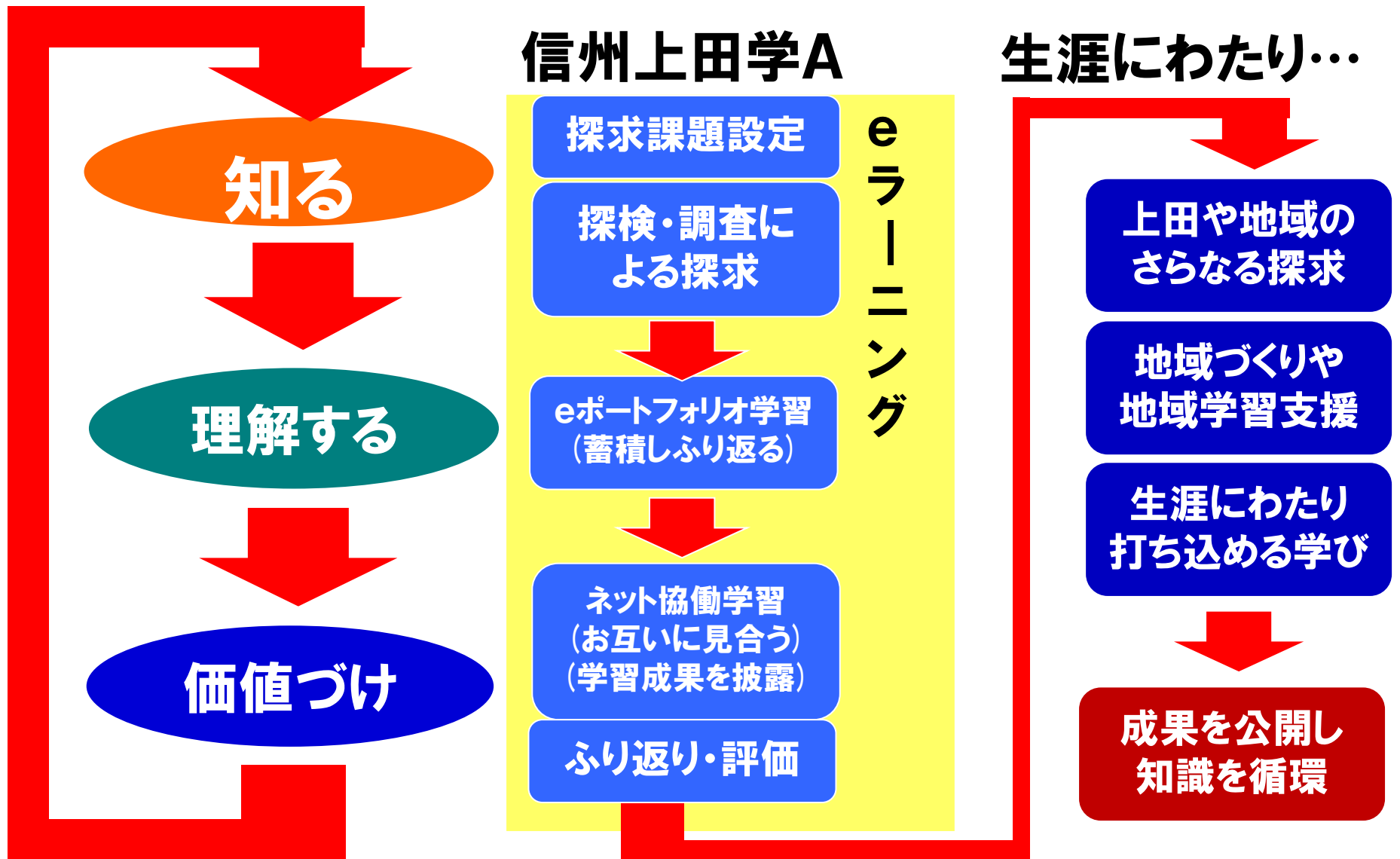
自分の関心事で任意の**課題探求***ができます。
学習成果を蓄積し続け後世に残せます。
受講後も生涯にわたり御自身の研究や地域活動などにお役立ていただけます。

探求課題(例)

上田のスポット紹介
上田の魅力探求
まちあるき記録
地元地域の防災
地元の歴史を探る

上田の食文化を探る
上田はサント(蚕都)?
地域資料をデジタル化し共有
旅のレポート
日々の備忘録 etc.

eラーニングのイメージ



ネット協働学習で視野を広げ評価

みんなでつくる信州上田デジタルマップ (協働学習サイト)



市民の皆様
(受講者)

世代間で異なる
視点をお互いを知る

学生
(受講者)

共有・活用

地域資料
(ネット上の本棚)

Aさん
サイト

Bさん
サイト

.....

市民・学生
(受講者)

地元・上田の情報を
公開しギブ&テイク

地域の人々
全国の人々



新しい地域学へのいざない

21世紀:知識循環型社会(ソサエティ5.0)

の時代における知の再編

学問分野の
学際的再編

世代間での
知識文化伝承

地域を担う
次世代の育成

新しい地域の学び



地域デジタルコモンズ



信州上田学Aの構成

回	日付	内容	備考
2	4/22	受講ガイダンス	受講理由提出4/29まで
3	4/29	地域学の学び方	取り組みたい探求テーマ提出
4	5/13	上田探検隊計画	探検計画提出
5	5/20	上田探検(フィールド実習)	各自、探求場所に赴く(任意の日で可)
6	5/20	同上(連続実施)	(フィールド学習は2時間程度を想定)
7	6/03	探検記録のマップ投稿	探検記事を投稿
8	6/10	マップを見合う、講評とアドバイス	感想・評価を投稿
9	6/17	テーマに沿った上田探検(フィールド学習)	各自、探求場所に赴く(任意の日で可)
10	6/17	同上(連続実施)	(フィールド学習は2時間程度を想定)
11	7/01	探検記録のマップ投稿	探検記事を投稿
12	7/08	マップを見合う	感想・評価を投稿
13	7/15	マップ投稿・講評とアドバイス	探検記事を投稿
14	7/22	受講者各自のふり返し	ふり返し記事を投稿
15	7/29	全体講評・今後に向けてのアドバイス	最終レポート提出(締切は別途提示)

eポートフォリオ学習とは

- ・ 学習成果をネット上の自分の本棚に投稿し、記録を蓄積しふり返れるようにする学び。
- ・ 地域探検などの学習記録を投稿しふり返ることにより、自分の関心事や理解の度合いなどを自分と対話し、他者とも比較しながら学習を深めていく。
- ・ 地域デジタルコモンズ「d-commons.net」を使う。本講座終了後も卒業後も自分のポートフォリオを蓄積し続けて行くことができる。



スクーリング（オンラインチュートリアル）

- ・ ご自宅にしながら、講師（前川道博）とオンラインで対話型で講座を進めます。自由参加形式で行います。他の受講生（市民受講生、学生受講生）が共に参加します。
- ・ ネットミーティングツールGoogle Meetを使います。
- ・ 不慣れな方が多く、最初は使うことに不安があると思いますが、使うことにチャレンジして楽しみましょう。
- ・ 実施日時については別途連絡をします。



ビジネスで使える安全性の高いビデオ会議ツール

ビジネス仕様のビデオ会議ツールを使用して、チームメンバーとコミュニケーションをとることができます。このツールはGoogleの堅牢かつ安全なグローバル インフラストラクチャを基盤としています。Hangouts Meet は G Suite と G Suite for Education で提供されています。

<https://gsuite.google.co.jp/in/tl/ja/products/meet/>

地域デジタルコモンズd-commons.net

- ・ 地域学習、協働学習、情報共有を支援していくための情報プラットフォーム
- ・ 前川研究室が地域協働で開発したクラウドサービスd-commons.netを利用
- ・ 受講者各自がIDを持ち、eポートフォリオサイトを永続的に運営できる
- ・ 「信州上田学A」では、「みんなでつくる信州上田デジタルマップ」(仮称)に受講者の投稿記事を集約しつつ、受講者個人のサイトを運営できる。



共通テーマ「上田探検隊」

- ・ 共通テーマは「上田探検隊」とするが、それ以外のテーマを設定してもよい
- ・ 当初、上田のまちなかをグループワークにより探検する想定であったが、コロナウィルス対策により各自が主体の探検隊(1人でも探検隊)とする。若干名と探検隊を組むのは可。ただし探検の際にはソーシャルディスタンスの確保などに十分に留意すること。
- ・ 探検隊の対象エリアは、上田市内、自分が暮らしている周辺エリアを対象とするので可。

それ以外のテーマ設定

- ・「地域」の探求の仕方、情報源には多様なものがある。受講者が「地域探検」以外の地域探求をしたい場合はその探求をテーマとしてよい。
- ・ 探求テーマの例：
 - － 特定地域の地域資料をデジタルアーカイブ化する
 - － 特定地域の歴史を調べ年表作成をする
 - － 特定の地域課題(地域防災、子育て、地域学習、社会福祉など)にフォーカスを当て調べる
 - － etc.

昨年2019はこんな学びをしました



信州上田学(前川クラス)2019
上田探検隊 まちなか編

- ・ 地域を探検し、魅力や課題を探る
- ・ 2019「探検隊」は回数限定、グループワークで実施
- ・ 探検の投稿記事はネット公開(右上)
- ・ 成果まとめと発表会の様子はネット公開(右下)

2020はeラーニングで実施

信州デジタルコモンズ参加型アーカイブ



上田まちなか探検

信州上田学2019／上田探検隊・テキスト

上田探検隊

～上田ってどんなまち？～
まちを可視化し魅力と課題を探る

2020年1月11日

信州上田学(前川クラス)2019

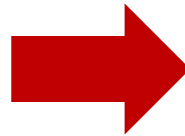
信州上田学2019(前川クラス)
成果まとめと発表会

みんなでつくる上田デジタルマップ 学びの違い、ビフォーアフター

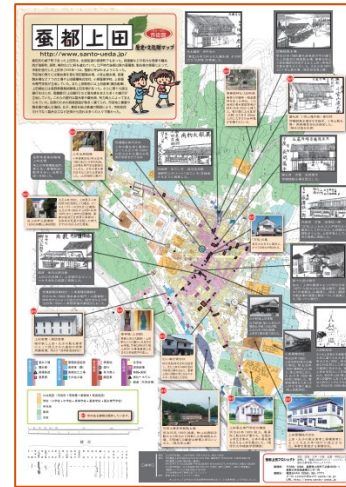
ビフォー

蓄積なし
その都度

データは
かき集め

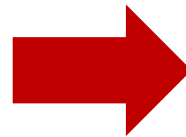


1種類の
マップ

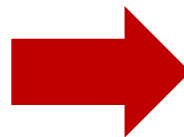
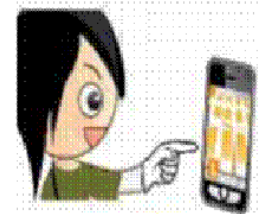


アフター

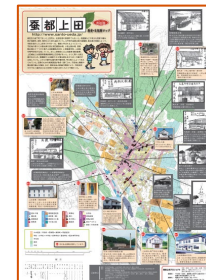
コモンズに蓄積し
継続的に追加更新



随時
参照



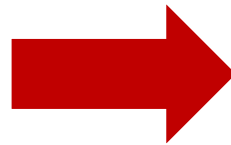
目的に応じた
マップを編纂



地域学の学び方

- ・ 地域学とは(前回の講義、金安先生の定義を咀嚼)
 - 地元をよく知り、地域づくりに活かす(知る)
 - 対外的に地元の特色をアピールできる(理解する)
 - 地域の可能性・資源を再編しエネルギーに(価値づけ)

地元を
よく知る



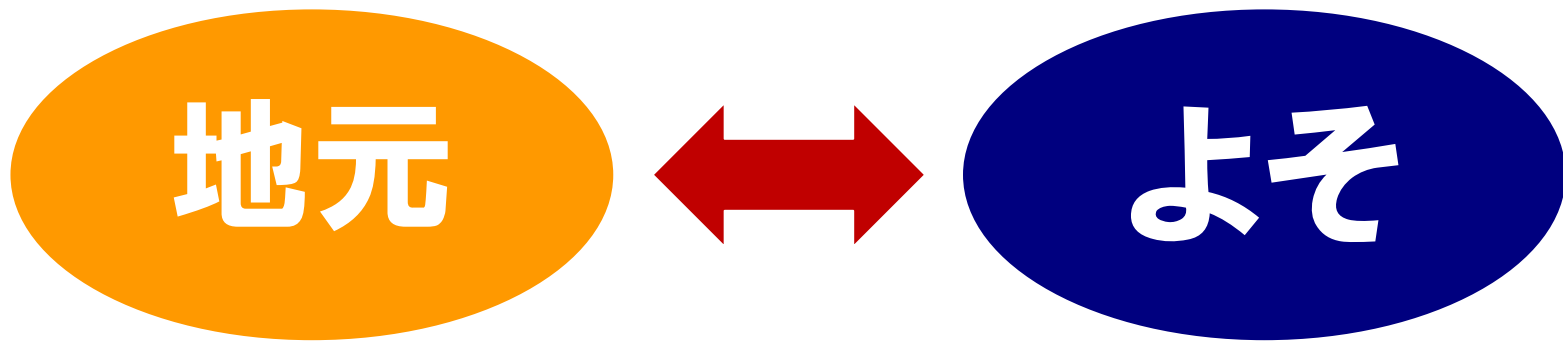
発信・活用を
楽しむ

ジブンゴトで始めよう！

プラスのスパイラル(らせん型上昇)

地域学は地元学

- ・ 地域はジブンゴトで捉えてみよう
- ・ ジブンゴトになれる地域＝地元
 - － 地元なら何かを自分で語れるよね
- ・ 地元と上田を比較すると見えてくる



地域学：これまでとこれから

地域学：歴史・地理・文化などを総合的に探究する学び

図書や講座
(教え教わる)

生涯学習
独学・座学で知識を咀嚼

これからは…



私が主体で地域に出向く
知る・理解するを面白がろう

学習成果を共有しあい、学びを
主体的・アクティブに楽しむ

学びの段階・諸相

知る

写真撮る、ググる、
食べあるき、まちあるき、
資料で調べる、etc.



理解する

データを調べる、関連付ける
書く、魅力を伝える、etc.



価値づけ

その地域のホンモノ (Excellent)、
コンテンツ、政策、商品、etc.

学び方Tips: ぶらぶら歩く



学び方Tips: ぶらぶら歩く

あれ何だろう？

そう思ったら
撮る！

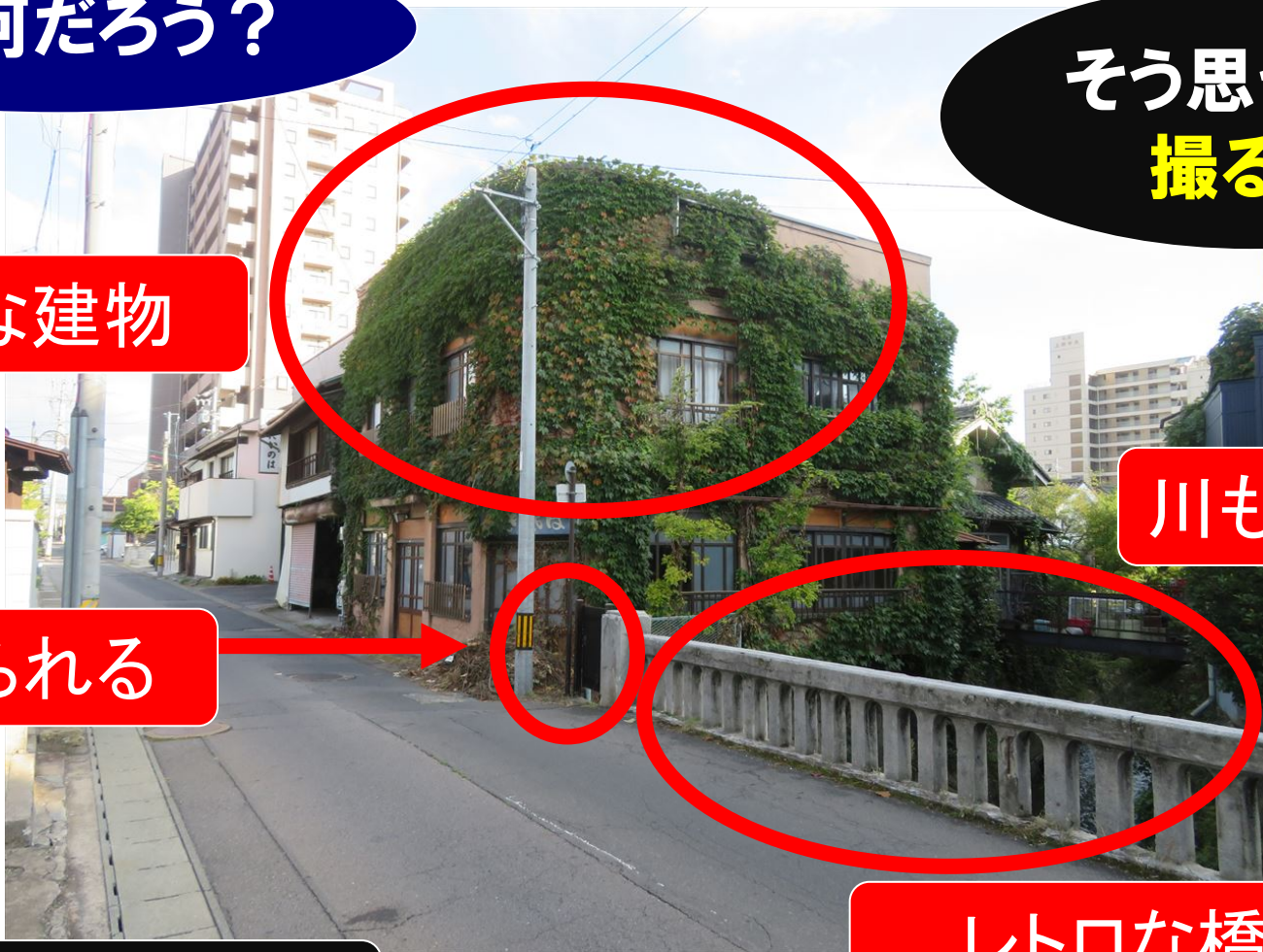
レトロな建物

川もある！

下りられる

レトロな橋

川の左側はない！



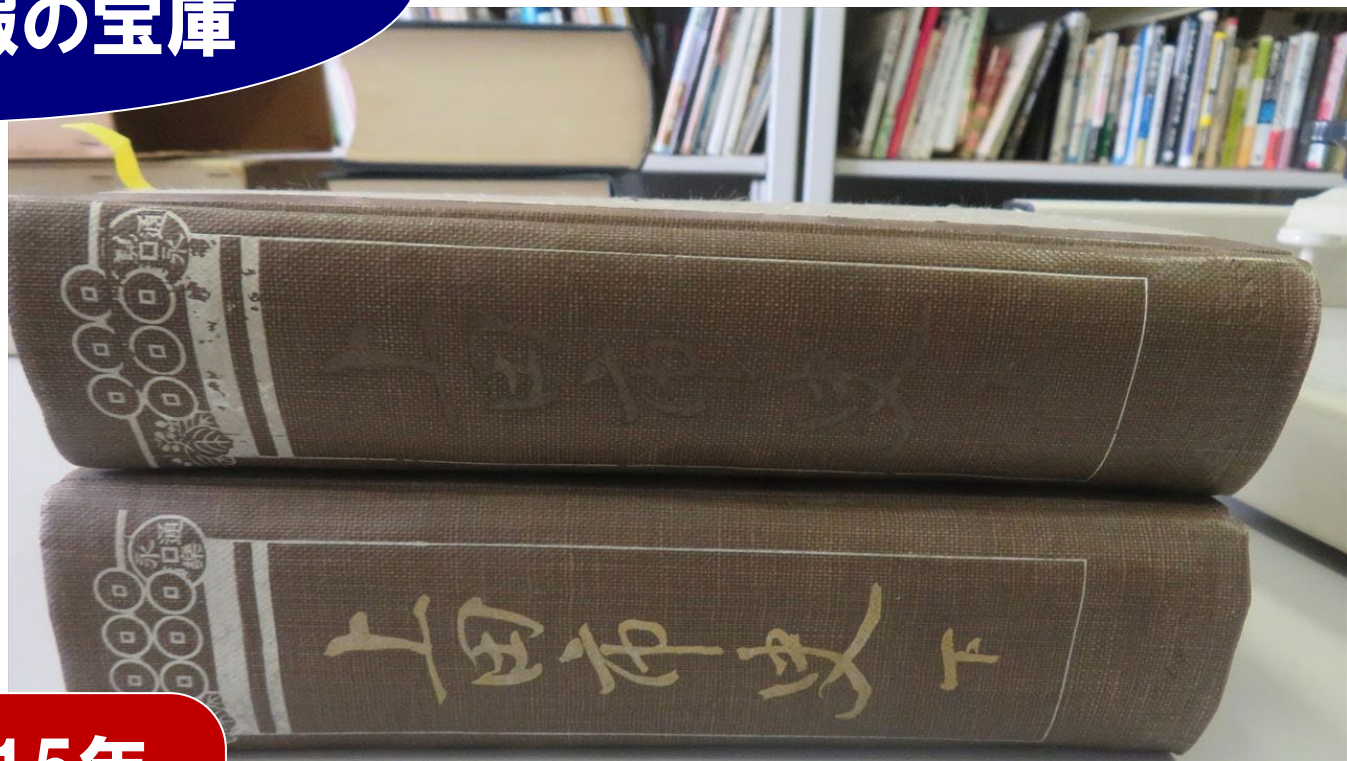
学び方Tips:古い地図で今を見る

昔ここには
何があったのか



学び方Tips:古い書物を覗いてみる

タイムカプセル
昔を知る情報の宝庫



『上田市史』昭和15年
紀元二千六百年記念
その時代の世相もわかる

学び方Tips:関連の文献を調べてみる

文献・資料は
いろいろある

自分の興味ある分野や
地域からアプローチして
みよう！

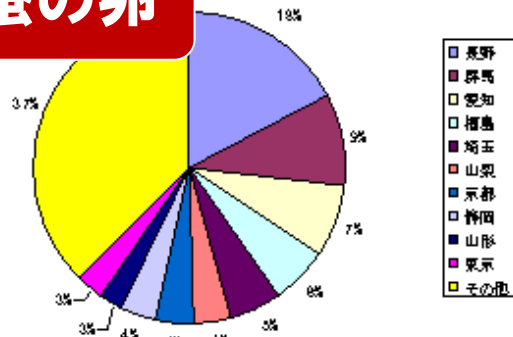
学び方Tips: データを可視化してみる

蚕糸業要覧(大正10年12月)農商務省農務局 編

国立国会図書館のサイトからネットで調べる

蚕種製造額 道府県別(1921年)

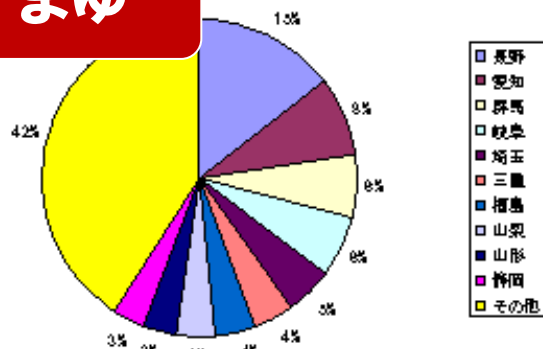
蚕の卵



- 1 長野 17.6%
- 2 群馬 9.4%
- 3 愛知 7.4%

繭産額 道府県別(1921年)

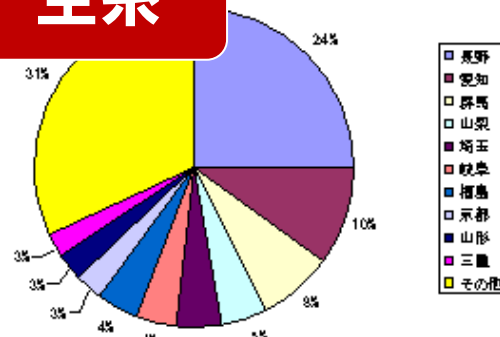
まゆ



- 1 長野 13.8%
- 2 愛知 7.6%
- 3 群馬 6.1%

生糸産額 道府県別(1921年)

生糸



- 1 長野 25.0%
- 2 愛知 9.9%
- 3 群馬 7.6%

蚕糸業すべてで長野県が日本一

学びの対象の多様性・重層性

知る

自然・地理・歴史・産業・その他
さまざまな地域の違い

理解する

2019/09/09 14:21 出力 ユーザー名: seibu 西部地域まちづくりの会自然・生活環境部会



価値づけ

地域づくり、地域活動、
地域政策、生涯学習

新しい地域学へのいざない

21世紀:デジタル知識基盤の時代における知の再編

学問分野の
学際的再編

世代間での
知識文化伝承

地域を担う
次世代の育成

新しい地域の学び



信州デジタルコモンズ

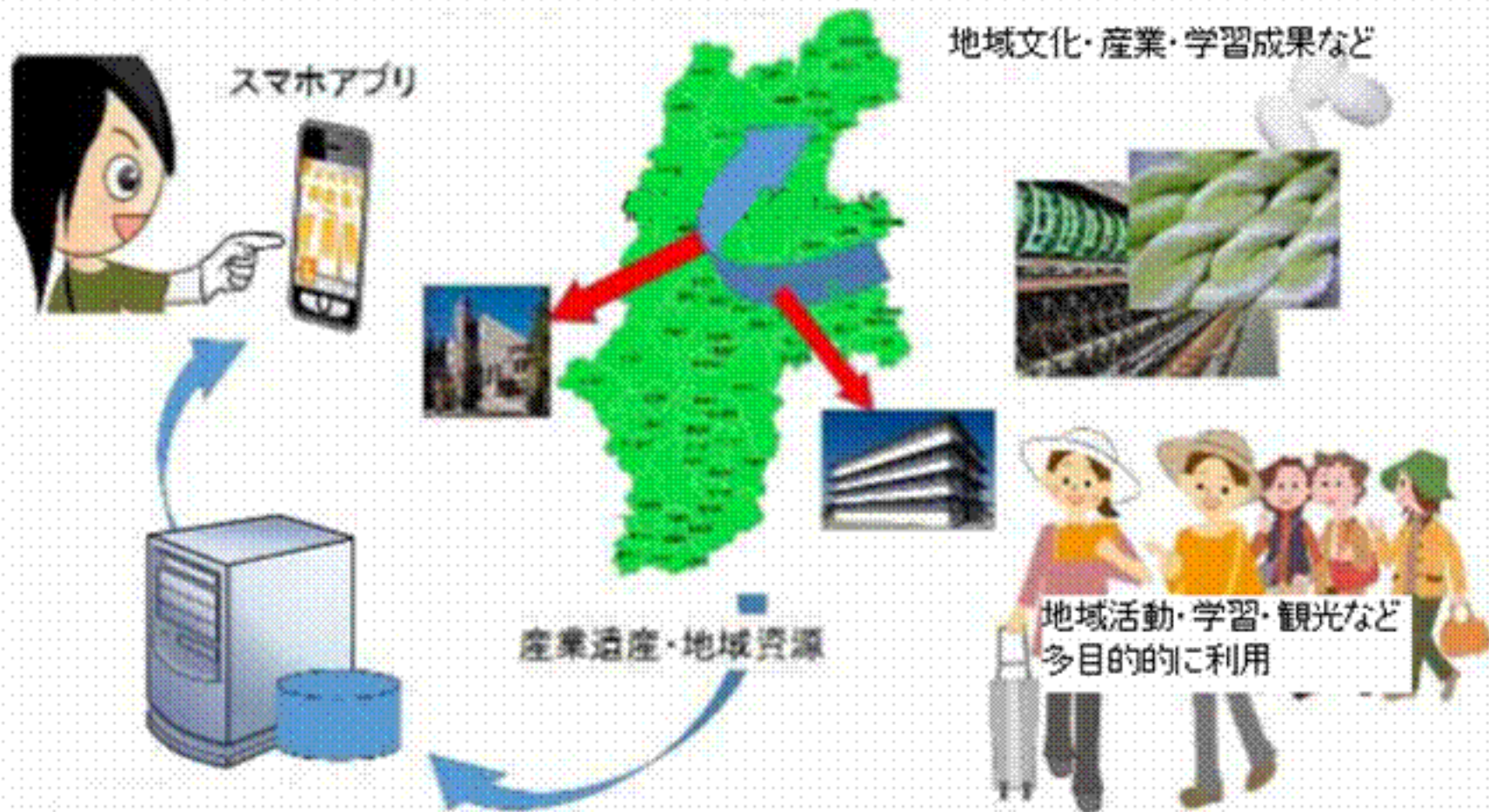


デジタルコモンズ

みんなで共有できるネット上の本棚



これからの地域学習はネットで共有 地域を「見える化」し編集する



地域をマッピングするとは？

地域を科学する→情報をWeb空間へ

実世界

写像

Web空間



写像

写像



写像

写像

地域の時空間と事物を情報空間に移植

No.	項目
▼01	この地域
▼02	霞ヶ浦*へのアクセス
▼03	霞ヶ浦*へのアクセス
▼04	スローライフ時代の霞ヶ浦*の楽しみ方
▼05	No. 項目
まるごと	霞ヶ浦*流域
▼06	▼01 霞ヶ浦エリア
▼07	▼02 北浦エリア
▼08	▼03 水郷(常陸利根川・外浪逆浦)エリア
▼09	▼04 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼10	▼05 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼11	▼06 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼12	▼07 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼13	▼08 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼14	▼09 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼15	▼10 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼16	▼11 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼17	▼12 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼18	▼13 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼19	▼14 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼20	▼15 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼21	▼16 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼22	▼17 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼23	▼18 霞ヶ浦・土浦入湖上
▼24	▼19 霞ヶ浦・土浦入湖上

No.	項目
▼01	2018年8月
▼02	2018年5月
▼03	2018年2月
▼04	2018年1月
▼05	2017年5月
▼06	2017年1月
▼07	2016年12月
▼08	2016年8月
▼09	2015年9月
▼10	2014年12月
▼11	2014年11月
▼12	2014年8月

No.	項目
▼19	2010年8月



信州デジタルコモンズプロジェクト

～みんなで共有できるネット上の本棚をつくる～

サービス
をつくる



学生の
学び

講座開催

サービス提供

地域の
皆様に

一人一人の生きがいづくり
持続できる豊かな地域の創造

サント(蚕都) 上田をマッピング

蚕都 上田

(明治〜昭和)
市街図

歴史・文化財マップ

<http://www.santo-ueda.jp/>

真田氏の城下町であった上田市は、北国街道の宿場町でもあった。呉服屋などの有力な商家や繭糸商が海野町、原町、柳町などに軒を連ねていた。江戸時代後期以降の蚕種業、製糸業の発展によって、市制を施行した上田市(1919年〜)は、蚕都と呼ばれるようになった。市街地の周りには製糸業を営む常田館製糸場、小宮山製糸場、長峯製糸場など7つの工場や上田蚕種株式会社、小泉蚕業学校、上田蚕糸専門学校が立地していた。また上田駅前には上田倉庫(諏訪倉庫)、上田城址には長野県蚕業試験場上田支場があった。さらに第十九国立銀行をはじめ、信濃銀行(上田銀行)など蚕糸業を支えた多くの銀行が立地していた。これらの銀行は製糸家や繭糸商、有力商人によって支えられていた。民衆のための娯楽施設が数多く建てられ、市街地と養蚕や製糸業の盛んな塩田、丸子、真田を結ぶ鉄道の開設により、市街住民だけでなく製糸女工など近郊から訪れる多くの人々で賑わった。



生糸繭糸 田中忠七
「蜀虫」の名で知られた繭糸商。その財力で「大神宮」を寄進した。



信陽館製糸場
明治22年(1889)繭糸商長岡万平が建てた上田最初の機械製糸場。操業当初より高気機を用いるなど上田・小島地方の製糸業をけん引した。大正6年(1917)より小宮山製糸場。(現武田味噌工場)



現存
香春園神社(大正神社)開
養蚕の守護神・稚産堂
神を祀った神社。この
地域の香糸業関係者が
昭和16年(1941)に建て
た。香が廬になる直前
(5時)の大きさ(63mm)
と同じ大きさの女神像
が安置されている。

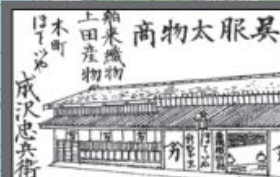


現存
繭糸商 小宮山滝兵衛・善四郎
信陽館製糸場を引き継ぎ、小宮山製糸
場・青綿場信全社を経営した。
(現そば屋おおむ)

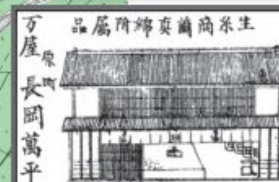


現存
三古木照像
小泉蚕業学校(明治25年
(1892)創立)の初代校長
上田蚕糸専門学校教授も
つとめた。日本の蚕糸業
の近代化に多大な貢献を
した。(上田城跡公園内)

信濃繭糸株式会社
上田の繭糸商と養蚕に
よって大正11年(1922)
に設立された繭糸の売
買や保管を行う会社



現存
呉服太物 成沢忠兵衛
海野町にデパート「ほていや」を経営
するまでに発展した。



現存
繭糸商 万屋 長岡萬平
信陽館製糸場を設立した。



現存
上田蚕糸専門学校
上田蚕糸専門学校の校舎。大正12年(1923)から昭和45年(1970)まで上田市立図書館、蚕都の経済力を背景に革新的・先駆的な気風が支配した時代



現存
旧上田蚕糸立図書館

<https://www.mmdb.net/silknet/archive/ueda/page/A0139.html>

サント(蚕都)を時間軸にマッピング

「蚕都上田プロジェクト」では、かつて「蚕都」と呼ばれ蚕糸業で栄えた上田の歴史・文化を広く発信していく活動を進めています。上田ではこうした郷土史の研究・学習が盛んな一方で、「歴史って難しそう」と尻込みしている方もおられるようです。

そんな方々に向けて、歴史を学ぶ楽しさを知っていただく「はじめの一歩」として、「蚕都」の歴史・文化に関わる人々や出来事の「物語」「年表」をご用意しました。様々な「ものがたり」を紡ぎだす歴史をあなたも発見してみませんか？

ホームページではさらに詳しく紹介しています。
URL <http://www.santo-ueda.jp/>



- 今回ご紹介した6つの物語の関連資料、画像、映像などの情報も掲載！
- インターネット版「蚕都上田ものがたり」だけに掲載されている物語もあります！
- 新しい物語を随時更新予定です！

私たちと一緒に「蚕都上田ものがたり」を発掘・発信してくれる仲間も募集中。興味をお持ちの方は、下記の「蚕都上田プロジェクト」までご連絡ください。

蚕都上田ものがたり～歴史のとびら～

発行日/平成24年3月30日 初版

制作・発行

蚕都上田プロジェクト

(代表世話人 三田育雄)

市民・団体・大学・行政・企業・学校などが連携して「蚕都上田まちづくり・人づくり」を進める参加型プロジェクトです。

事務局/〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1 長野大学内

連絡先/電話&FAX: 0268-39-0187(前川道博 研究室)

メール: archive.santo@gmail.com URL: <http://www.santo-ueda.jp/>

*この冊子は平成23年度長野県地域発元気づくり支援事業により作成しました。

蚕都上田年表

昭和初期まで



1922年 依田社の労働者6000名が東京見物。女性に多いのが特徴。

1600 安土桃山時代1573- 江戸時代1603- 幕府糸割符制開始

●1604 発生、設立年
●国内～ 発生時期
[英] 国名略称

●1685 生糸輸入統制
●国内産生糸の需要高まる
●1742 関東信濃
●結城蚕種優勢
(美城屋・橋本親)

蚕種・養蚕

上田編・鮎

- このころ結城藩、信州上田織工を招き鮎の染色機織り技術を獲得したという
- 1742 千曲川の
- 上田藩、地場産業育成、絹織物などを奨励したとされる
- 1764 記録初見「御上ヶ嶋(上田城)」22反を藩買上げ(『原町』)
- 1684 越後国高田へ鮎の見本62種送る(藩主高田藩在中)
- 1688 井原西鶴『日本永代蔵』に丈夫な上田の
- 1732 万金産糸説

トピックス

蚕都を訪いた女性たち

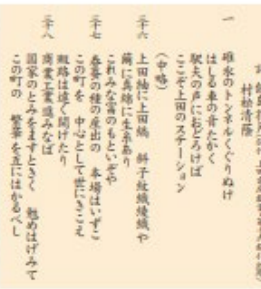
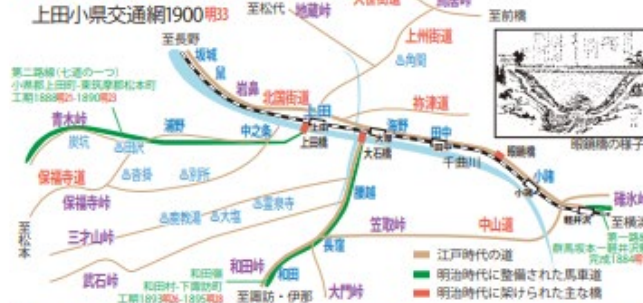
- 家業の仕仕事 養蚕・糸ひき・機織(はたおり)
- 養蚕の専門家 1907年40 県内の女子養蚕講習所で指導員を養成
- 養蚕の手伝い 県外出身者多く上田小県に定住した者もあった
- 製糸工・教師 1871年4 県下に先駆け富田形村宮下理兵衛、女子7人を前橋製糸所で研修させる 1872年5 官立富田製糸場操業開始。各地から女子15-25(のち30)歳が派遣され技術習得、前山村佐藤よし・松代和田英(「六工社」創業に関与)ら教師を輩出。1日8時間労働の労働日曜休み。後、製糸場増え、就労者が増加すると労働環境悪化が社会問題化した
- 織工 1878年11「上田女紅場」、上田編などの織り手を募集。AM7-PMS・品行方正な12歳以上、成果主義
- 養蚕検査員 1908年41 県、母娘検査女子吏員186人を養成。1日13時間、頭微縮を使って粒粒検査を予防
- 雄雄雄別手 1921年10 松本で養成始まり定着。県外出張あり・高給優遇・要資格。雄雄の別は養蚕製造の一工程



- 1910年4 資本金、政府法案へ要望「労働は食」
- 1919年4 依田社工務部助、第1回国労労働組合
- 1920年4 上田市の雑誌「蚕糸」、(婦人版)で
- 1922年11 依田社の労働者6000名が東京見物
- 1926年15 工務部助、依田社の10時間労働

トピックス

蚕都がもたらした交通の広がり



昔から女性たちは、養蚕・糸ひき・機織(はたおり)など蚕と絹にまつわる多くの仕事を担ってきました。「男耕されば天下飢ふ、女績(うむ)がれば天下凍ゆ」という古い言葉があります。男が農耕をし、女が糸を績(つむ)ぐことの意義を説いたものです。

江戸時代初期、上もその原料はすべてです。江戸後期、

信州・上田を知るコンステレーション 地域の知が星座を成す

それぞれの地域

蓼科学

上田市
西部地域

それぞれの活動主体

信州シルクロード

それぞれの講座・イベント

土蔵探検

おすすめ
スポット



自分のためだけではもったいない

私
ジブンゴトの主体

地元
ジブンゴトのホームベース

地域を知る
考えることの原点



**知って
まとめる**

マップ
地域が「見える」
見取り図



**みんなで
スマホで**



上田の認識を変えた：旧常田館製糸場

- ・ 2007年、新幹線の車窓から見たもの



旧常田館製糸場施設 1900年創業、現存する民間製糸場として日本最大

Excellent上田は何か 平凡が悪いわけではないが…

★平凡なチョイスは人の認識を変えない いくらがんばってもムリ



今さら「真田幸村」？



今さら「上田城」？



今さら「ラーメン」でいいの？

表層（見えるところ）

突き抜けては見えない

奥深いところ

Excellentなものは？

★ Excellentなもののチョイス

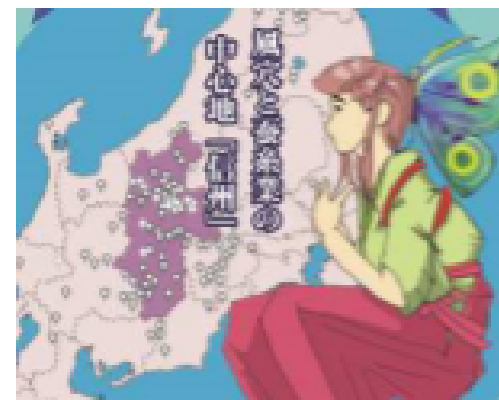
その探求・活用に課題発見の**真髓**がある



藩主・老中**松平忠固**(ただかた)
開国貿易、日本史が変わる



上塩尻**蚕種製造民家群**
世界一の蚕種製造地



冷気が噴き出す**風穴**の宝庫
全国 240 のうち上田に 30 が集中

どこにでもある



そこにしかない**図抜けたもの**

グローバルスタンダード

Excellent Ueda: 松平忠固

- 1812～1859
- 上田藩主、大坂城代、老中（1948-、1857-）
- 松平忠優（後に忠固に改名）
- 上田藩主・松平忠学の養子になる
- 日米和親条約、日米修好通商条約締結
- 開国・貿易を推進
- 明治政府の歴史観から外される

Wikipedia: 松平忠固

Excellent Ueda: 上塩尻蚕種製造民家群

- ・江戸後期以後、日本一の蚕種製造地に台頭
- ・蚕種製造民家が群を成す集落は極めて稀有
- ・「蚕糸王国日本」の歴史的な産業遺産



上塩尻蚕種製造民家群

Excellent Ueda: 塩田平のため池群／風穴

- ・ 全国的に少ない降雨量
- ・ 400年以上にわたるため池の長い歴史
- ・ 現在はかけがえのない地域の遺産



塩田平のため池群

日本遺産提案「世界を救った蚕の卵」

～最先端技術「蚕種製造」がはぐくむ今昔、蚕都上田の蚕種郷めぐり～



▲日本博覧図〔英語記載〕上塩尻／佐藤尾之七郎宅、1896年



▲極小の卵は壊滅した欧州絹産業の復活、日本蚕糸業の発展の礎に
(『現代に生きる蚕種製造技術』より画像転載)

蚕種郷「上塩尻」

- ・ 千曲川は肥沃な土砂をもたらし、桑の栽培に最適であった。山の傾斜地も桑の栽培に使われた。品質のよい蚕の卵がこの地域一円で栽培され日本一の蚕種製造地に発展した。藤本善右衛門をはじめとする蚕種製造家を輩出した。



蚕種郷「別所温泉」

- ・ 別所は蚕種・養蚕を生業とし、蚕糸業の最盛期には全国から数多くの生糸・蚕種の取引業者が滞在する温泉地として発展した。倉澤家の蚕室、氷沢風穴などの蚕種製造の遺産群が残されている。蚕糸業が発展し、別所温泉は近代の観光にふさわしい温泉地としてさらなる発展をとげた。



今なお現役の蚕種製造業

上田蚕種株式会社

- ・ 上田蚕種の建物は1917（大正6）年に完成した。国内の蚕種製造業者は2社を数えるのみで、上田蚕種が約4分の3のシェアである。蚕糸業の日本の上流工程の最後の砦がここである。



重要文化財「旧常田館製糸場施設」

- ・ 日本の近代製糸は1872（明治5）年の富岡製糸場に始まり、その後、全国に製糸工場は作られた。旧常田館製糸場施設は建物群がまとまって残された稀有な産業遺産である。



上田紬 日本三大紬の復活を！

- ・ 結城紬、大島紬、**上田紬**



地域の知の**偏在**を**遍在**に変える

偏在型社会

お互いに知らない
(タコツボ型社会)

遍在型社会

自律分散でありつつ
緩く開かれた社会

偏在 偏る (かたよる)
遍在 遍く (あまねく)

「NAGANO」モデルの提唱

山岳に囲まれ隔てられ、
川筋・谷筋ごとに小さな社会が形成
された著しく自律分散的な社会
グローバル化の時代、デジタルに地域をつなぐ
自律分散した小さな社会こそ信州の特性

NA Narrow Area 地域：川筋・谷筋
GA Global Area グローバル社会
NO Networking each One 地域をつなぐ

上田の偏在を
遍在に変える！

スマホで地域にコミットしよう！

スマホで撮る



画像選択
情報を添え

みんなでつくる
信州デジタルコモンズ
Shinshu Digital Commons

タイトル
画像(選択)
説明文
位置情報
カテゴリ
地域
CCライセンス

マップ
地域が「見える」
見取り図



みんなで
つくる

デジタルコモンズ
(ネット上の本棚)

知識・データを棚上げて

棚卸し(閲覧・活用)

家・図書館・どこでも
PC・スマホどれでも

図書も

デジタルデータも

地域・全国・世界の人へ

地域の皆さんが

スマホを使って
慣れていこう！

地域へのアプローチを考えてみる

**学校で
地域学習**



**地域で
教材づくり**



**地元を
次世代に**



**私自身の
生涯学習に**

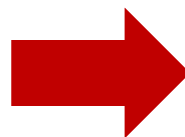
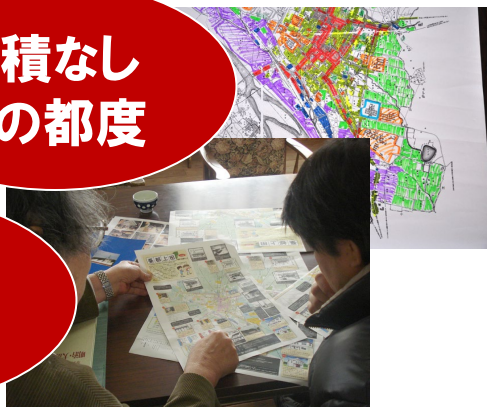


信州デジタルコモンズ 地域の面白さをさらに引き出す

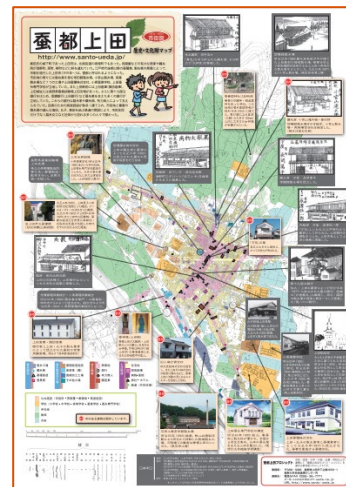
ビフォー

蓄積なし
その都度

データは
かき集め

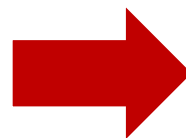


1種類の
マップ



アフター

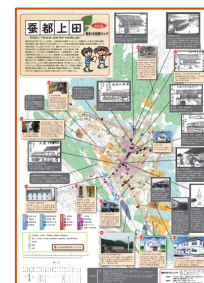
コモンズに蓄積し
継続的に追加更新



随時
参照



目的に応じた
マップを編纂



地域をジブンゴトで楽しもう！ 22年続く『マッピング霞ヶ浦*』



霞ヶ浦は
私のジブンゴト

Myポートフォリオ

<http://www.kasumigaura.net/mapping/>

1997年以来、23年間続く
ページ数3762、画像数65,458
(2020/04/28現在)



遍く知るトリガーに
見聞→アーカイブ

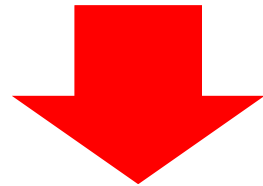
生涯続く地域学のすすめ 「信州上田学」のコンセプトはこれ

地域学：学生の中から始め一生涯続けよう！

図書や講座
(教え教わる)

生涯学習
独学・座学で知識を咀嚼

これからは…



Myポートフォリオ



ICTで共有＋協働学習
(みんなで学びあい蓄積する)

学習成果を共有しあい、学びを
主体的・アクティブに楽しむ

本日(4/29)課題 取り組みたい探求テーマ

- ・ Classroom「2020信州上田学A」のストリームの該当トピックに「コメントを追加する」方法で投稿します。

200字程度。字数は長くてかまいません。自分の探求意思を引き出すための問いかけです。自分が興味を持って取り組みそうな思い付きでもかまいません。

【期限】5/12(火)

- ・ 投稿を4/29の出席として扱います。